



かがやく麻生中!

令和7年6月23日発行 第17号
行方市立麻生中学校
住所:行方市南327-3
電話:0299-80-8070

自分の思いや考えを表現し課題解決しようとする(語り場 学び場 麻生中)

校内研究授業 研究協議の実施

6月18日(水)に第1回校内研究授業並びに研究協議を実施しました。本年度の本校組織目標である「自分の思いや考えを表現し課題を解決できる生徒の育成」を目指して学習指導の工夫改善を図る事業です。茨城大学教育学部より講師をお招きし、2年1組において家庭科、2年2組において数学科の研究授業を行いました。2学年生徒は、数学、家庭の授業において、課題解決に向けて、最後まで粘り強く取り組むことができました。

2年1組、2年2組の授業を全職員で参観し、全職員で研究授業の成果と課題について協議しました。その後、講師の先生より指導助言をいただきました。本研修の成果を生かし、全校集会において生徒と共有した、下記の「楽しい学び 語り合い 考えを広げ 深める学校」づくりを目指して、授業の工夫改善に努めてまいります。

全校集会で生徒と共有した内容

楽しい学び 語り合い 考えを広げ・深める学校

- ①課題解決に向けて多様な方法で自己選択・自己決定し、話したり、書いたりします。
- ②友達の思いや考えを、聴いたり、つないだり、もどしたりしながら、対話したり協働したりして課題解決を行います。
- ③よりよく課題を解決するために対話したり協働したりして学んだことを生かしながら、自分の思いや考えを言い直したり、書き直したりします。そして、課題に対するまとめをします。



生徒会からの提案

麻生中学校では、クールビズに合わせてノーリボン、ノーネクタイ期間を設置することについて、生徒会を中心に全生徒へアンケート調査を実施し設置について検討を重ねてまいりました。6月23日に生徒会役員より、校長と生徒指導主事に対して提案がありました。今後も、継続的に協議・検討していくこととなりました。主な提案内容は以下のとおりです。



- 1 提案：クールビズに合わせてノーリボン、ノーネクタイ期間は設置しない。
- 2 理由：リボン着用、ネクタイ着用を希望する生徒が多いこと。
- 3 今後の対応：生徒、生徒会の意向を尊重し、これまでどおり、リボン、ネクタイの着用を行うが、昨今の気候変動による熱中症予防の観点から協議を継続していく。